第１部　不思議の国のアリス

第２部　サンタクロース物語

市民ミュージカル、有終の美飾る

12 月 25 日㈯・26 日㈰、総合体育文化センターで市制50周年記念協賛事業　市民ミュージカル「ワンダーランド in いわくら　アリスとサンタクロースの物語」が上演されました。

出演キャスト、衣装、小道具制作など、さまざまなものを市民の手作りで作り上げてきた市民ミュージカルは今回が 10 回目。新型コロナウイルスによるさまざまな制約があるなか稽古に励み、ついに上演の日を迎えました。

今回は「不思議の国のアリス」「サンタクロース物語」の２部構成。満員の観衆は誰もが舞台上の世界に引き込まれ、上演後には惜しみない拍手が贈られていました。

広報に掲載した写真をさしあげます。

申込先　秘書企画課広報広聴グループ　（☎ 38-5802）

新成人の門出をお祝い！

１月９日㈰、総合体育文化センターで新成人のつどいが行われました。

今回の新成人のつどいは、２年ぶりに多目的ホールで行われ、新成人の誓いの言葉や実行委員会によるアトラクションが行われました。

参加した人たちは、旧友との久しぶりの再会で、話が盛り上がり、記念撮影をしたりと本当に楽しそうな様子でした。

新成人となった人たちには、思いを新たに歩んでいってほしいですね。

【お詫び】
広報いわくら１月号 39 ページに掲載した市民の花木制定記念植樹の記事中、植樹が行われた日にちが 12 月 12 日㈰となっていましたが、正しくは、12 月 11 日㈯でした。

Pick Up News

▲書家　粟津紅花（あわつこうか）さん（旧姓　岩月絵里さん）

「書」を寄贈していただきました

岩倉市出身で国内外を舞台に活躍中の書家 粟津紅花さん。市制 50 周年を機に「市民の花木　さくら」が新たに制定されたことを記念して書を寄贈していただいたことに対し、令和３年 12 月 24 日㈮に感謝状贈呈式が行われました。

寄贈いただいた書は「市民の花木さくら」の文字とともに、桜の絵や五条川の流れが表現されたもの。「実家が五条川に近いので、生まれたときからいつも五条川と桜が身近にあったんです。私が小さいころは、桜の木も今よりもっと小さくて、自分と桜はいっしょに成長し、大きくなってきた。思い出にいつもセットで桜が思い浮かぶんです。」と桜への思いを語る粟津さん。

「岩倉市が誕生したとき、私は小学３年生でした。中学３年生にあがるときに南部中学校が開校し、最初の卒業生になりました。書を書くとき、作品を作るとき、いつも根底には岩倉の思い出があって、岩倉で過ごし、いっぱい遊んだことがアイデアとして出てくるんです。育ててもらった岩倉に書を贈ることで少しでも恩返しできたらとてもうれしいです。」

（粟津紅花さんホームページ：http://www.kouka-eri.com）